

# 大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 28 年 7 月活動報告

## PC ネットよろず相談 現地参加者アンケート結果

7月30日(土) 13:00 ~ 16:00	7月31日(日) 9:00 ~ 12:00
10名(回答数 8名)	6名(回答数 5名)

延べ 16 名 (回答数 13 名) :

### 1. あなたの性別を教えてください。

男性	7名
女性	6名

### 2. あなたの年代を教えてください。

~34 歳	0名
35~49 歳	1名
50 歳~	12名

### 3. まっさき活動(パソコン、竹とんぼ、キッズディー、ごいし民俗誌、映画会等)への参加回数を教えてください。

初めて	0名
2~4回	3名
5回以上	1名
10回以上	9名

### 4. お住まいはどちらですか？

末崎町内	13名
それ以外( )	0名
未回答	0名

### 5. 本プログラムはいかがでしたか？

とてもよかった	10名
よかった	3名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

5. また参加したいと思いますか？

ぜひ参加したい	10名
参加したい	3名
どちらとも言えない	0名
あまり参加したくない	0名
参加したくない	0名

6. デジタル公民館のよろず相談活動のほかに、他のパソコン講習会・同好会などに参加したことがありますか？

ある	4名
ない	9名

※ 「ある」場合、どのような講習会、活動ですか？  
・夢ネット

7. 普段パソコンでしている事、今後覚たい事を、「内容」ごとに教えてください。(複数回答)

	している事	覚たい事
インターネットの閲覧	7名	2名
メール	8名	3名
フェイスブック	9名	1名
ブログ	0名	2名
スカイプ	0名	3名
ネットショッピング	1名	2名
ホームページ作成	1名	1名
文章作成	10名	1名
写真保存	7名	3名
計算ソフト	4名	2名
スマホ・タブレット端末使用	0名	3名
発表会資料作成	2名	3名
未回答		2名

※ その他、覚たいこと  
・エクセル  
・スマホの使い方

8. デジタル公民館まっさきWEBサイトをご覧になったことがありますか？

ある 週に1~2回	2名
ある 月に1~2回	5名
ある 今までに数回程度	2名
ある 1回だけ	1名
ない 知らなかった	2名
ない 知っていた	0名
未回答	1名

9. デジタル公民館まっさきWEBサイトに自分ならどんな情報を記載したいと思いますか？  
また、どんな情報があるとよいと思いますか？ (複数回答)

自分が気に入っているまっさきのおすすめスポット(ビューポイント、楽しめる場所)	2名
郷土菓子、地元の食材、生産物、自慢できる郷土料理など	1名
誇りに思う文化・伝統・生活行事	5名
自然・風土・季節の花	6名
赤ちゃん誕生や入学・卒業、七五三、成人式など・・・子供たちの節目になる出来事	0名
運動会、お祭り、敬老会、文化祭、少年野球、サッカー、バスケ、剣道などの地域行事など	4名
未回答	3名
その他	0名

10. 公民館を利用し、パソコン学習会やネットによる情報発信活動をする仲間「チームまっさきの笑顔」(例) といったグループを作ってはどうかと考えていますが、その場合、参加いただけますか？

ぜひ参加したい	3名
参加したい	3名
どちらとも言えない	4名
あまり参加したくない	0名
参加したくない	0名
その他	0名
未回答	3名

11. 今回のプログラムを何で知りましたか？

館報まっさき	9名
戸別配布チラシ	2名
デジタル公民館まっさきの Web サイト・フェイスブック	6名
友人・知人経由	1名
その他	0名
未回答	1名

12. ご意見・ご要望・苦言など、何でも結構ですのでご記入下さい。

- ・今回もたいへん丁寧にご指導いただき、ありがとうございました。おかげさまで、IC レコーダを実際に使えそうです。実用できるまで、ご指導いただけましたこと感謝です。
- ・具体的にご指導いただき、たいへんありがとうございました。
- ・丁寧な説明ありがとうございました。

# 大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成28年7月活動報告

## まっさきに学ぶ！ 熊本報告&対話の集い 参加者アンケート結果

7月31日(日)
13:30 ~ 16:00
10名(回答9名)

### 1. あなたの性別を教えてください。

男性	5名
女性	4名

### 2. あなたの年代を教えてください。

～34歳	0名
35～49歳	0名
50歳～	9名

### 3. まっさき活動(PC、竹とんぼ、キッズデイ、ごいし民俗誌、映画会、避難所運営ゲーム等)への参加回数を教えてください。

初めて	0名
2～4回	3名
5回以上	2名
10回以上	4名

### 4. お住まいはどちらですか？

末崎町内	8名
それ以外	1名

### 5. 今回のプログラムを何で知りましたか(複数回答可)

館報まっさきの案内記事	8名
戸別配布チラシ	3名
友人・知人からの情報	0名
デジタル公民館まっさきWEBサイト・フェイスブック	3名
その他	0名

### 6. 参加していかがでしたか？

とてもよかった	5名
よかった	4名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

〔自由記述〕

- ・東日本大震災には、はるばる九州、熊本の方たちにも、いろいろと支援をいただいていますので、思うように恩返しできずにいる自分が申しわけない思いを持ちながらいます。今回、熊本の現状を報告いただき、想うことや、自分のできそうなことを考える機会になり、よかったです。
- ・震災津波について、経験したことで、忘れかけています。どうしていくかが課題です。いざというときに、過去の経験をどう生かすか、伝えていくかが課題です。
- ・防災について、あらためて考え直すことができました。
- ・このたびの大震災の教訓をもとに、前向きに生活したいと思います。皆様には感謝です。
- ・熊本地震にも支援に参加しておられて、活動を聞かせてもらえてよかったですと思います。ご苦労様です。
- ・日頃から災害に対する備えが必要であることを痛感いたしました。本日は学ぶことが多く、素晴らしい研修会になりました。上村さん、葛西さん、ありがとうございました。

7. まっさきのこれからに参考になるようなことはありましたか？

いろいろあった	2名
少しあった	2名
どちらでもない	0名
あまりなかった	0名
まったくなかった	0名
未回答	5名

〔自由記述〕

- ・ファシリテータの最後のまとめが参考になりました。
- ・突然の災害に対応するには、普段からの地域内の交流が大事であることをつくづく考えさせられました。
- ・地域のつながり、行事等の伝承や、防災に対する平常時の訓練の必要性を感じました。

8. まっさきの方々の体験から、これからの熊本に参考になると思うこと、活かしてほしいことなどがあれば、ご記入ください。

- ・コメントなし

9. 次回に向けて、ご意見・ご要望・苦言など、何でも結構ですのご記入下さい。

- ・地域全体が被災地です。この考えが大事だと思います。

**学びを通じた被災地のコミュニティ再生支援事業**  
**大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成28年7月活動報告**  
**スタッフ・アンケート結果(7名中7名)**

1. あなたの性別を教えてください。

男性	6名
女性	1名

2. あなたのメンバー区分を教えてください。

KK2メンバー	3名
Web会員	4名
一般	0名

3. あなたの年代を教えてください。

～34歳	1名
35～49歳	2名
50歳～	4名

4. KK2プログラムへの参加回数を教えてください。

初めて	0名
2回～4回	1名
5回以上	4名
10回以上	2名

5. 今回の活動について、全体的にいかがでしたか。

とてもよかった	3名
よかった	4名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名

(自由記述)

- ・内容が盛りだくさん過ぎると1つ1つの活動の印象が薄まってしまうが、今回は活動内容の量がちょうどよいと感じました。
- ・PC・ネットよろず相談、まっさきに学ぶ！熊本地震災害報告と対話、元気村トレーラーハウス視察、海からの視察、被災跡地のハス池視察・・・などなど結果的にバラエティに富んだものとなりました。運がついているとでもいうのでしょうか。
- ・活動可能な時間と内容のバランスがよく、あれもこれも行きたいところをぐっとこらえた抑制のきいた活動でした。今後の方向性を考慮し、内容や運営に工夫がありました。

## 6. パソコン・ネットよろず相談について

### 6-1 よろず相談はよかったですか？

とてもよかった	2名
よかった	5名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

### 6-2 具体的なよろず相談対応について：

#### ① Aさん

##### ・内容

NTT のフレッツ光、NTT ぷらら、Windows Live メールとGメールを使っていたが、NTT のフレッツ光、NTT ぷららを解約したところ、Gメールは使えるが、Windows Live メールへはサインインできなくなった。

##### ・対応

パスワードを忘れたとのことだったため、アカウントの作成及び Windows Live ID の新規登録を試みた。

##### ・成果

アカウントの作成及び Windows Live ID の新規登録のいずれもできなかった。パスワードはお嬢さんが変更登録したとのことであったため、お嬢さんからパスワードを伺ってリトライしたがうまくいかなかった。その後類似の推定パスワードを入力したが判明できなかった。

##### ・気づき・感想・課題など

Windows Live メールにプロバイダから発行されたメールアカウントを追加して使用していた場合で、プロバイダを解約した場合のメールアカウントの取扱いについて知見がなく、対応できなかった。

#### ② Bさん

##### ・内容

今年の4月の異動以降、「館報まっさき」を一太郎で編集し発行している。前月の官報を読みだして、一旦別名で保存後、完成するまでの間、編集毎に上書き保存してきた。6月までは問題なく上書き保存できたが、7月になると、同一名での上書き保存ができなくなった。そのため、別名にて保存後、更新前の文書を削除する運用をしている。既存文書を更新し、同一名称で上書き保存する運用に戻したい。

##### ・対応

既存文書を読みだし、更新し、上書き保存しようとしたら、別名称での保存要求メッセージが画面出力され再現が確認できた。

##### ・成果

原因究明に至らず解決することができなかった。

##### ・気づき・感想・課題など

「館報まっさき」の編集業務のみ「一太郎」を使用しており、同一PC環境でWordでは発生していないとのことであった。異動後3カ月は問題なく上書き保存できたが、環境を変更していないのに、上書きできなくなった。上書きできるときとできないときがあったが、原因究明に至らなかった。

#### ③ Cさん

##### ・内容

かつてはボイスレコーダーを使って会議等の録音をし、議事録等を作成していた。しばらく使っていないうちに使用方法を忘れてしまった。録音、再生、繰り返し再生、スロー再生、削除、フォルダ別録音について操作を教えてほしい。

##### ・対応

時刻の補正、録音、録音時刻別録音、フォルダ別録音、フォルダ名訂正、削除、繰り返し再生、スロー再生、削除の操作等を説明した。

##### ・成果

上記操作をご理解いただいた。

##### ・気づき・感想・課題など

取扱説明書はあるが高機能な商品であるため、記述が煩雑でどこを見たら良いのかわからないとのことであった。最近の電子機器の取扱説明書は非常に文字数が多く、また、高機能化に伴って記述が複雑で調べにくく改善の必要性を感じた。

#### ④ Dさん

- ・内容  
宛名ソフト、筆まめの裏面・本文原稿の作成方法を覚えたい。
- ・対応  
持参パソコンのデスクトップにある筆まめを開いて、原稿作成画面を表示しようと思ったが、表面のアプリはあるのだが、裏面が見当たらず、練習できなかった。原因不明。
- ・成果  
なし。

#### ⑤ Eさん

- ・内容  
時々、Windows が立ち上がらない（途中で止まる）。
- ・対応  
現象を確認した。何度かリトライするとうまくいく。20年間使用しているPCとのことで、おそらくHDDの寿命だと説明した。重要なファイルは使用時に他の媒体にコピーすることをお勧めした。また、徐々に立ち上がる回数が減り、突然、まったく立ち上がらなくなる可能性を説明し、可能であれば、早めに買い替えたほうがよいとお話した。
- ・成果  
うすうす寿命だと思われていたようで、参加したことで、買い替えの覚悟を決められたご様子だった。
- ・気づき・感想・課題など  
主にワードを使い、ネットには接続していないとのこと。ネットに接続した場合、いろいろな情報を閲覧できることを紹介した。また、すごいぞExcelの動画をしばらくご覧いただいた。興味は示されていたが、ネット接続には、ご主人の理解が必要なようだった。

#### ⑥ Fさん

- ・内容  
Webメールの文字化け。
- ・対応  
ネット上でいろいろ調べた結果、使用しているブラウザでは、文字化けを直せないことがわかったが、別のスタッフから「返信にすると文字化けが解消する」と教えてもらい、試してみたところうまくいった。
- ・成果  
回避策が見つかった。
- ・気づき・感想・課題など  
調査に時間をかけてしまったがお困り事が解決してFさんが喜んでくださって、よかった。Fさんは、ウィルスではないかと心配していたが、そうではないことを説明した。安心したようだった。

#### ⑦ Gさん

- ・内容  
エクセルで高校野球の対戦一覧(アミダのような線で繋ぎ、勝ちチームの線を太くしていく方式)を作りたい。エクセルで縦書きの文書を作りたい。
- ・対応  
対戦一覧は図形で線を引く方法を紹介した。縦書きはネットから方法を探索した。
- ・成果  
いずれも完了。
- ・気づき・感想・課題など  
知りたいことは関連する単語をいくつか並べてグーグル検索すると結構自力で調べられることを理解していただいたら、私よりうまく調べることができていた。個別の内容の対応も重要だが、「調べ方」を習得していただくのも重要だと痛感した。

#### ⑧ Hさん

- ・内容  
メールの受信はできるが送信できていないらしい。メールを始めた数年前からそのようだが直らないか？(熊野神社の囲碁祭りの集団のメーリングリストへの対応が主な用途らしく、送信できないことが致命的ではなかったため気にしつつも放置してきたとのこと)。
- ・対応  
試しに私との間で送受信テストをすると、私のメールは彼のPCで受信できたが、彼のメールが私に着かない。ただ送信できなかったというエラーメッセージはない。私自身詳しい分野ではないが、「設定」の中をチェックしていくと、送信と受信で同じ設定になっているべきと思われる項目(詳細忘れましたが)が別々の選択となっていたため、これを同一にした。
- ・成果  
解決。
- ・気づき・感想・課題など  
懸念していても放置していたというのは驚きだが、メールが日常生活に入り込んでいる状態でなければこういう事態もあるのかもしれない。ネットやメールを少しはやってみたものの、暫くしてうまくできなくなった。で

もそんなに困らないという事情で「眠っている」パソコンが町内に結構あるのかもしれない。積極的な願望はないが、使えたらいいと思っているPC保持者がPCを眠らせていることがありそうな気がした。習うより慣れる、なので、「自然に頻繁に」使うことになる使い方を個別に提案すべきだろう。

#### ⑨ Iさん

- ・内容

エクセルを使った書類作成方法。

- ・対応

エクセルで書類（会議の議事録？）が作れるようになりたいという要望だった。手書きの完成イメージ図を持参していただいていたので、それに合わせて罫線の弾き方、セルの結合、文字位置の調整、行列の挿入・削除、「ページレイアウト」表示にする方法などを教えた。

- ・成果

ひととおり、完成イメージに近い体裁のものを作成できた。

- ・気づき・感想・課題など

表組みが多い議事録なのでエクセルを使って作成したいという要望だったが、そもそもエクセルを使うべきなのかどうか迷ったが、今回はそのまま教えました。エクセルだと改行はAlt+エンターにしないといけないことなど、文書を作成するにあたってお教えしておきたいポイントはほかにもありましたが、いきなりあれもこれとも言ってしまうと混乱するので、今回敢えて教えなかったポイントも多くありました。

お教えしたが、自宅に帰って改めてやろうとしても、うまくできないのではないかと心配でした。お一人でもできるように、お教えできなかったことがもどかしく感じました。

#### ⑩ Jさん

- ・内容

FBの画像付き投稿、windowsのアカウント。

- ・対応

画像付き投稿については、PCファイルのサムネイル表示設定なども含め対応。OSのアカウントについては不要と思われるものは同意のうえ削除。

- ・成果

FBで複数枚の画像付きの投稿が可能となった。

- ・気づき・感想・課題など

写真がお好きなようでよろず相談の模様を含めて投稿されていた。

### 6-3 よろず相談の運営や全体的な感想について

#### （自由記述）

- ・「よそ者」だけに頼らず、現地の人がIT支援者となっていくつつあることは素晴らしいと感じています。IT人材の育成という段階にシフトしてきていると思います。今年度残りの活動でも、引き続き、現地のIT人材育成を続けていけば、「よそ者」の役割も徐々に変わっていくと思います。

- ・PCに関する困りごと相談の機会であるが、ボイスレコーダの操作方法について問い合わせを受けました。何を聞いても対応してくれるものであることが理解され、質問していただけることが、本活動の意義であると実感した次第です。

- ・Windows Live メールや一太郎等、普段使っていないものに関する問い合わせに対して、他のスタッフに聞いても解決できず申し訳ありませんでした。放置することなく問題解決に寄与したいと思います。

- ・碓石地区の現・西館公民館長、前・公民館長が、前回に続いてメール送受信操作で相談にいらっしやいました。お二人とも碓石地区復興のまちづくり協議会、囲碁祭りイベントなどの地域の主要メンバーなので、複数のメーリングリストに入っており、支援者、アドバイザーからたくさんメールが届くが、対応できず、情報共有や意思疎通が滞っていました。メールやフェイスブックの活用支援は復興の支援にも直結するので、地域の人同士でも教え合える場づくりにつなげたいと思います。

- ・参加者数が対応していたスタッフ数を超えていて、結構忙しかったです。時間帯によっては1人で2人担当することもありました。上部さんがスタッフとして参加者に熱心に教えていました。こうした「まっさきの」「まっさき人による」「まっさきのための」よろず相談になっていくとよいと思います。

- ・ネットを使うなどして、自力で調べる方法をいくつか習得していただくのは有益だと思います。

## 7. まっさきに学ぶ！「あれから3カ月、熊本地震の現在」・・・について

### 7-1 全体的にいかがでしたか。

とてもよかった	2名
よかった	3名
どちらでもない	0名

あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	1名

[自由記述 (ご意見ご感想・などご記入下さい)] :

- ・まっさき参加者が被災者としての経験をふりかえり、熊本地震と客観的に比較されていて、それを目の当たりにできたことは勉強になりました。
- ・熊本に学ぶこと、熊本の事例をまっさきにフィードバックすることや、熊本にノウハウを提供すること、それらの問題について地域で対話すること、公民館を対話、情報共有の場、学びの場にするを訴求しましたが、3. 1 1 のできごとにはあまりにも大きく、発言の機会には、自分が体験されたことを滔々と話す場面が何度もあり、被災地で防災をテーマとして地域の方が対話する取り組みの難しさを認識しました。
- ・全体ファシリテーション、熊本報告は、まっさきの方々を意識した内容でとてもよかったのですが、これに触発されて起こると想定したまっさきの人たちの対話については、東日本大震災の自分たちの体験があまりにも重いためか、これからのまっさきや、これからの熊本に関わるところへ、行きづらいうように思えました。
- ・テーマはタイムリーであり、現地で活動してきた上村さんの話は興味深い内容でした。また、葛西さんの話もわかりやすく、熊本地震から公民館のコミュニティの重要性、これからのまっさきに結びつけるという、至難の課題にうまく対応していました。一方で、参加者の全体的な雰囲気は、熊本地震に対してあまり興味を持っていないのではないかと思われました。グループでの意見交換も、東日本大震災の時に私はこうだったという話に終始し、熊本地震と東日本大震災との比較、相互の提案、情報交換、意見交換といった主催者側の意図に十分踏み込めませんでした。全体での意見交換と異なり、少数での話し合いでは、参加者が自由に意見を言えるので良い反面、比較的気軽に話せるので、方言で話されることが多いです。そのため、ファシリテータを務めたスタッフには、意味がわからず、話し合いのコントロールが難しい面もありました。

7-2 自分が参加したテーブル (A、B、C、D) での発言、意見、質問などについて、また、各テーブルからの発言、質問などで印象に残ったことなど、可能な範囲でご記入ください。

- ・「家族との連絡はどのようにとったのか」
- ・「地震発生時に地元から遠く離れた場所にいたとき、どのようにして地元へたどり着いたのか」
- ・発災時に仙台にいて、仙台で自転車を買って4日間かけて大船渡に帰って来たとき。途中の宮城で、集落の有償の配給があり、大船渡に向かっていることを伝えると無償で提供されたエピソードが印象に残りました。
- ・避難所、仮設住宅に避難できた人と、避難所、仮設住宅に入ることができなかった人の格差があり、その後自宅再建後も、物資を確保するため、避難所閉鎖日や仮設住宅退去期限まで、別居生活を送った夫婦の話が、遺族年金の受給のために事実婚があるにも関わらず入籍せずに過ごした人がいたとのことと重なり印象に残りました。
- ・避難所生活時のトイレ問題と自分がとった対応についてのお話が印象に残りました。
- ・災害発生時のドロボー問題。困っているところにつけ込む活動、ありえますよね。これを防ぐには普段から顔が見える関係づくり、あいさつし合う関係づくりが重要です。防災、避難所運営などをネタにして防犯意識も高めたいと思いました。お祭りで家を開けっ放し、ワッショイ、ワッショイしていて火事で家を失ったり、空き巣にあたりする・・・美空ひばりの「お祭りマンボ」を思い出しました。
- ・トイレの水の問題。「東日本大震災の某避難所ではプールの水を使用したが、熊本地震ではどうしたか？」という質問に対して、「熊本でもプールの水を使用した。また、熊本は湧水が豊富なので、水には困らなかった。」という回答が印象に残りました。
- ・「混乱していたので、地域の避難所に入れず、他の地域の避難所で肩身が狭かった。熊本地震では？」との質問に対して、「熊本地震でも同様、地域ごとの避難所に収まることはできなかった。」
- ・ボランティアがなんでもお世話するのではなく、その後の復興を早くするためにも、被災者とともに活動することが大切です。
- ・熊本との関連がないわけではないですが、行政の対応策や民間の支援について、不公平感が(問題点として)語られることが多かったと思います。
- ・一般論として、参加者は、講学上の興味よりも自分にとって役に立つことに関心を寄せていると思われます。東北の人が熊本の近況に関心を持つのではなく、熊本の人が(先例としての)東北の体験に関心がある、という所に有意な接点があるように感じました。情報共有や東北の人に感想・意見を求めるのではなく、熊本の困難を伝えて(先例)東北側から体験に基づく何らかの教示をもらうような設定の方が馴染んだかもしれません。
- ・都市部と農村・漁村部との違いもありましたが、どの災害でも起こること、良いこと・悪いことは共通するという印象。それと同時に、普段の付き合いの濃淡は、避難生活に影響することも再度確認できました。進行としては、後半、末崎からの感想やご意見、提案などの時間の予定でしたが、質問部分に時間を取られてしまい実施できなかったところが残念でした。

8. 近隣視察について、地域の理解や交流を深める上で今回の視察プログラムはいかがでしたか

8-1 長洞元気村トレーラーハウスの視察について

とてもよかった	6名
よかった	0名
どちらでもない	1名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

[自由記述 (ご意見ご感想・などご記入下さい)]:

- ・プログラム内容はよいと思ったが、トレーラーハウス内でのやりとりが少々長いと感じました。
- ・高齢者や身体障がい者を地域で見守る具体的な取組みを目の当たりにして感動しました。元気村の仮設住宅のレイアウト同様、今度は弱者を集団移設した住宅街が物理的に見守れるような中庭に住まわせる取り計らいは、口で言うには簡単でも、なかなか実行できることではないことが容易に想像できます。トレーラーハウスのことをfacebook で知ったときは、集団移設先に宿泊施設を設置し、収益事業を行うものばかり思っていました。行政に頼らない集落による見守りとはまったく予想できませんでした。
- ・なでしこ工房によるスモールビジネス、子どもたちのボランティア体験、新社会人の視察研修受け入れなどに加え、ご近所さん同士が協力して、困っている家族を社会として支え合い、助け合う具体的な取組みを視察研修でき、本当に良かったです。長洞元気村コミュニティはさすがでした。交流させていただいて感謝です。
- ・個々人の事情を加味できない行政、できない理由を並べ立てる行政に対する怒りをエネルギーとして、こうしたアイデアが生まれていると強く感じました。トレーラーハウスを見ながら、直接話が聴け、有意義でした。行政ができないことを、地域のコミュニティでいかに実現していくか、一人のスーパーマンを理解し、どれほどの人が協力していくかがカギだと思います。
- ・トレーラーが仮設診療所になっていたことを初めて知りました。それが不要になるときにどんな展開になるのか興味深かったです。診療所時代のトレーラーを巡る権利関係、移設後のトレーラー、敷地、居住者を巡る権利関係も興味深かったです。将来的な問題回避の対策がやや不安です。社会にとってメンタル患者への対応は災害がなくても難しいです。稀有な事例とは思いますが、平時、非常時、復興期の対処として、周知の価値があります。今の我々のような「IT支援と災害系の学習」集団よりも、ソーシャルワーカーやメンタル患者の社会参加支援系の集団の方がその価値が生きるように思うので、つながられるといいですね。
- ・具体的な構想が形になっていて、純粋にすごいなと感じました。こちらでも何かお手伝いできることがあればと思います。
- ・急遽決まった視察にもかかわらず、お話は村上事務局長らしく、考えがぶれない・しっかりしていて、初志貫徹されるところは凄いなと思いました。また、ものの運びも、トレーラーハウスの入手相談に最初に着手されるなど、先を見ながら優先度をつけ、着実に実行されるところも実務者として素晴らしいと思いました。今後だと思いますが、この取組みがしっかり紹介されることを願います。

## 8-2 穴通船による碁石海岸の視察について

とてもよかった	7名
よかった	0名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

[自由記述 (ご意見ご感想・などご記入下さい)]:

- ・乱暴谷や雷岩など地域の自然を近くで見ることができ、この地域への愛着がより湧いてきました。
- ・景勝地碁石を海から眺めることができ、非常に貴重な体験をすることができて良かったです。自然の美しさと同時に巨大地震を繰り返すリアス式海岸の隆起と陥没の痕跡が鋭角に交差する岩盤の断面の地層に記されているのを目視し、壮大さを実感しました。
- ・3回目ですが、いままでで最高でした。海が穏やかだったことで、海中から聳える岩盤に接近でき、つづさに荒々しく猛々しい地層の隆起や変形・変質が観察できました。この海からの岩盤見学はまっさきの大きな魅力として再認識しました。人との交流、寺社、郷土文化、食、美しい自然、などと組み合わせ、地域づくりの隠し玉になるのではないのでしょうか。2月から療養中だった船長さんも元気になり、仕事に復帰できて良かったです。改めてこのダイナミックな自然をテーマにした対話を考えてみたいです。
- ・天気も良く、波も穏やかで、安価に乗船できました。2回目だったが、1度目に見学できなかったところもみることができ、有意義でした。荒波に岩が削られること、大規模な地殻変動(断層や褶曲など)が何度も起こっ

ていることを示す岩場の様子など見ることができました。地質構造を眺めながら、1000年に一度、あの悲惨な災害を引き起こした地震が起こるとすれば、数千年～1万年に1度、もっと大きな変動が起こってきたような気がしました。

・私自身初体験で楽しかったし、凄い観光資源と認識しました。ただ、資源の価値を経済的に生かそうとするなら、その磨き方を良く考えないといけないでしょう。君子さんも、初めて見る岩や崖があった由で、めったに接近できない所が多くありそうです。そのような状況も魅力の一つではありますが、「滅多にみられない」という潜在的な魅力では価値は生かせません。でも、潜在的な魅力を知る人が増えることは重要です。

・波も穏やかで船酔いもせず、とても楽しめました。  
 ・改めて、景勝地であることを認識。波も穏やかでフルコースでした。海さんぽさんなどでも積極的に宣伝してほしいプログラムの一つ。

### 8-3 碁石地区のハス池、ハス田の視察について

とてもよかった	4名
よかった	3名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

[自由記述 (ご意見ご感想・などご記入下さい)] :

- ・悠久のロマンを感じられました。
- ・商業的でなく、復興のシンボルとして、大切に世話をされて花咲かせていることが伝わり感動しました。来年に二年前に巻いた種から一斉に花咲くとのことですので、例えこの事業が修了していたとしても、ぜひとも来年のこの時期にまっさきにまた来たいと思いました。
- ・山あいのハス田は、緑に囲まれたなかに、ひっそり美しいハスが咲き誇っています。味わい深い風景に感動しました。海に近い津波被災地のハス池は、壮大なハス園になるポテンシャルがあり、まさに復興のシンボルとして期待されます。コツコツ復興へ向けて手を打っている碁石地区の皆さまに感謝します。
- ・2日前に、上野の不忍池の蓮と花を見ていたので、比較ができました。古代蓮、中尊寺の蓮を、鎮魂を込めて根付かせようとする努力に感動しました。
- ・私自身初体験で楽しかったし、興味深かったです。ただ、これはどういう展開が期待されるのか、あるいは意図されているのか、よく理解できませんでした。それは別にして、模索を繰り返して、花を咲かせる「心」には感動しました。
- ・まだ取り組み始めて数年ということでしたが、今後は楽しみにになりました。
- ・蓮池や蓮の花をじっくり見たのは初めてで、しかも古代種。大切に育てているのもよく感じられました。

### 9. 今後の「デジタル公民館まっさき」活動への参加について

ぜひ参加したい	3名
都合がつけば参加したい	4名
内容による。どちらとも言えない	0名
参加は難しそう	0名
参加できない	0名

[自由記述 (ご意見ご感想・などご記入下さい)] :

- ・都合がつけば地域の方々との交流と地域理解を深めるべく、次回も参加させていただきたいと思います。
- ・「防災」からは一旦離れて、食文化や民芸等公民館での別のコンテンツについて検討したいと思いました。
- ・参加不参加というよりは、今後の地元へのバトンタッチや不定期の有志による交流など、この先が見えるものになればと願います。

10. 活動全般(移動、生活、運営面も含め)事務局へのご意見・ご要望・苦言など、何でも結構ですのでご記入下さい。

[自由記述 (ご意見ご感想・などご記入下さい)] :

- ・今回、スタッフの人数が少ないなか、よろず相談で7名や10名の方を担当する状況となりましたが、似た相

談には一人のスタッフが兼務で対応するなど工夫次第でどうにかなることが分かりました。

・一日目の夜にプログラムがなく、夕食の前後の時間を非常に有意義に過ごすことができてよかったです。また、地域の方と穴通船にのって一緒に何かをすることができてよかったです。

・そろそろよそ者スタッフは後方支援にまわり、できるかぎり参加者間で活動する方向にしていってもよいのではないのでしょうか？たとえば、PC・ネットよろず相談も、お困りごとをヒアリングして、過去に経験された参加者に対応をお願いします。参加者に経験者がいない場合、参加者が説明に窮した場合によそのスタッフがフォローする方法があります。意見交換も、司会、ファシリテータは末崎の方に行ってもらおうとよいでしょう。

・被災者支援、IT支援から地域社会、過疎化、高齢化問題に視点を移す工夫が不十分です。折角のご縁なので、この問題意識の学習に関して根の張ったフィールドワークができるように思います。

・今までの繋がりの中で、大切なお話をいくつも聞くことができました。熊本地震の報告について、私自体はあくまでも話題提供者でした。津波だけでなく内陸型の地震被害も考えられ、今後どう活かしていくか、また熊本・大分の方々へ送るメッセージ・ご提案などが聞けず残念でした。